

# 宮古教育時報

発行者 沖縄県教職員組合  
宮古支部 情宣紙  
TEL 72-3328 FAX 73-2603  
◇ 各分会の情報をお知らせ下さい。  
E-mail: otu-m@miyako-ma.jp

## 中央教研集会に参加してきました！

去る11月5・6日の2日間、那覇市で開催された第57次教育研究中央集会に宮古から18名（内一般参加養護教諭の3名）の組合員が参加しました。開式では来る知事選候補者の伊ハ洋一さんが沖縄の未来像を熱く語り、集会に活気がつきました。全体講演会では、昨今喫緊の課題となっている“子どもの貧困”についての話があり、参加者は講演に聴き入っていました。以下参加者レポートより。

子どもの貧困を考えるー現状と政策ーと題して国立社会保障・人口問題研究所部長の阿部彩さんの講演を聞いた。出だしからすごい速さでしゃべる阿部さんに圧倒されていたが、内容には引き込まれていった。

子どもの貧困が14.2%（7人に1人）であることに驚いたが、国民の意識がそこまで日本の子どもの貧困が進んでいるとは思っていないということにも驚いた。思い返してみると、学級に2～3名が準要保護家庭にあって、毎月の諸会費が遅れる家庭もある。この現状が各学級、各学年にあると考えると深刻な問題だ。なぜなら、阿部さん曰く、「保護者の年収とテストの点数は比例し、進学率とも関連している」からだ。また、学力だけでなく、健康面でも格差があり、貧困で育った子どもは成長しても生活水準が低いというデータも見せられショックを受けた。

このような貧困を「自己責任」という言葉で片付けるのはあまりにも無責任ということで、阿部さんは国が子どもの貧困をなくす対策をとるべきだと強く訴えた。「子ども手当」や「高校授業料無償化」は政策として間違っていないがまだまだ足りない。小中のような義務教育でも実際のところ無償ではない（給食費や教材等）。教育費だけの無償ではなく学校生活を保障することが学力を底上げすることにつながるということで、国が積極的に貧困緩和政策を教育政策に取り組み必要があると結んだ。

このままでは教育の格差はますます広がっていく。未来の日本を担う子どもたちの幸せのための対策が早急にとられるよう、私たちも何かアクションを起こしていかなければならない。

多良間小分会 近藤 崇士

全国教研へのレポート発表者に宮古支部からは島尻直樹（保健体育）、近藤崇士（算数）が選出されました。

## 11・28は県知事選挙

必ず投票に行きましょう！

来る11月28日（日）県知事選挙が行われます。是非投票へ行きましょう。ハイ！みなさん、あなたの一票を無駄にしないようよろしくお願いします。選挙当日に万が一、用事がある方は期日前投票も行われています。活用下さい。沖教組推薦者についての詳細は沖教組教育新聞（号外2010年10月21日発・号外2010年11月5日発）をお読み下さい。沖縄の未来を決める大事な選挙です。

票も行われています。活用下さい。沖教組推薦者についての詳細は沖教組教育新聞（号外2010年10月21日発・号外2010年11月5日発）をお読み下さい。沖縄の未来を決める大事な選挙です。

## 幼稚園人事異動要求書&幼稚園教育の制度改善求める要請書提出

宮古島市教育委員会にて

幼稚園教諭人事異動に関する要求書と幼稚園教育の制度改善を求める要請書を11月12日に提出し、教育長をはじめ学校教育課課長や教育総務課課長と話し合いを持ちました。まずはじめに、現在の幼稚園5歳児のクラス定数（35名）について改善を求めました。公立小中でも1・2年生は30名以下学級なのに、幼稚園5歳児のクラスが35定数になっているのは、教育的配慮や児童の安全面からも非常に厳しいのではと、直に現場の先生方の声（現場からは4名参加）を届けました。特に一人で園を運営している幼稚園で30名以上は過重である点を強調しました。この定定数については、宮古島市の条例で定められており、市として条例を変更するためには、今後教育委員など関連機関との話し合いを踏まえ議会での決議によるとのこと。しかし財政面からすると非常に厳しいものがあるとの答弁に、子

どもたちの安全面を第一に考えることや宮古島の未来への投資として子どもたちの教育に関することは最優先してほしいと要求しました。他にも「幼保一元化」の施策は沖縄県の幼稚園教育の歴史と現状をふまえ、「幼小連携」を発展させる形で策定することや臨時教職員の待遇改善を図ること（臨時採用であっても学級担任として園児や保護者に対して、本務採用とまったく同じ責任と業務内容で教育活動を行っており、超過勤務や休日勤務も余儀なくされ、何年勤務しても昇給などは保障されていない現状）幼稚園の教育環境整備（園庭や用具などの整備）について要請しました。

人事異動に関しては、早めの対応（3月末の一発人事を避けるよう）をすることと、人事交流についてはその要項を別に作成し、その際本人の希望を最大限に考慮することを要求しました。具体的な回答については後日文書で行うとのこと。

## 幼保一元化についての支部幼稚園学習会開催

これまでにも何度も幼稚園学習会を開催してきましたが、今回は来年の3月に国会に法案が提出予定されており、待ったなしの状況の幼保一元化の波について現場からどのような取り組みをしていくことが大事かという提案も含めての学習会でした。この幼保一元化は、保育所に入れない待機児童が溢れている反面、幼稚園は定員割れしている園も多々あり、保育所と幼稚園を分ける意味が薄れている事情からくるものである。しかし、沖縄の現状は幼稚園就園率は81%と全国一で、その80%が公立となっており、他府県と事情が違う。このことを踏まえ、沖教組では4月の内閣府少子化大臣への要請をはじめ、県議会や市議会への陳情書提出や県市議員との学習会、各支部単位での幼稚園学習会を重ね、沖縄知事選挙に向けての教育政策提案、また沖縄振興計画へのアプローチとして2013年度の第5次沖縄振興計画（仮）への沖縄独自の「教育特別区」での幼稚園教育「就学前教育」の位置づけへむけて動いています。

現場の幼稚園教諭が緊急に取り組みできることはやはり組織拡大です。現場の声として少なくとも過半数以上の組織率がなければ今後の交渉等が有利に進まないからです。幼保一元化における詳細資料は支部に若干残っていますので、必要な方は連絡下さい。まずは未加入者への声かけよろしくお願いします。

## 2010沖縄県学校生協宮古地区 ジュエリーキャンペーン

今年もやって来ました。ジュエリーキャンペーンの時期です。（キャンペーン期間は11月22日《月》～12

月3日《金》）今年も盛り沢山の新作ジュエリーを展示販売するとのこと。また、学校巡回も実施します。是非この機会をお見逃しなく（巡回担当者 仲宗根さん 090-9656-4757）キャンペーン期間中のみの特典企画として、プロチ特集！厳選したお品物を今回限りの特別価格で提供してくれるとのこと（嬉&楽&笑顔）またこの機会に、リングサイズ直し、宝飾品のクリーニング、修理、メンテナンスや長く使わずに眠っているジュエリーのリフォームなども承るとのこと。なんと！今回キャンペーン期間中に限りパールネックレスの糸替えを無料にて実施する特典も！お気軽に巡回担当者または販売員にご相談下さい。女性のみならず男性のみなさんも是非どうぞ！普段の感謝を込めて奥様や彼女へのプレゼントなどいかがですか（愛）！？

# 展示会（販売会）

主催：沖縄県学校生活協同組合 協賛：株式会社ヤマチ

日時：2010 11月27日（土）・28日（日）午前10時～午後5時

場所：宮古教育会館1階（昼の間）

問い合わせ：090-9656-4757（仲宗根） 72-3328（沖教組宮古支部）